



MINORU

固化培土

育苗用培土 特許第3425431号

エクセルソイル

緑化資材

環境のため、私たちにできること——。

Excel
Soil
Project

壁面緑化

簡単施行、デザイン性、高い耐久性で クラスNo.1。



壁面緑化における、従来の課題も解決!

壁面緑化の課題

エクセルソイルなら解決!

1 風雨による土壌の流出・飛散による定期的な土壌補填が必要。

固化培土であるため、土壌の流失・飛散がありません。

2 地面で育てる以上に水やり等のメンテナンスが大変で難しい。

灌水装置の組込みにより、簡単なメンテナンスを実現。

3 従来の培土は、適応植物の範囲に限られる。

幅広い種類の植物が健全に生育できる環境を実現。

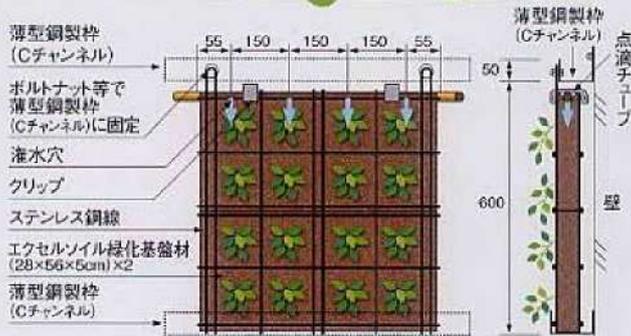
ユニット型壁面緑化システム

Caverde™ —カベルデ™— 特許申請中

“カベルデ™”は、施工工程が少なく、施工性の高いシステムです。

崩れないので、ケース類が不要。基盤材を保持する最低限の資材で壁面緑化が可能。しかも、灌水装置を組込むことにより、メンテナンスの頻度を出来るだけ少なく健全に植物が生育できる環境にしています。ユニットの移動や交換が容易で、様々な植物が植栽できるので、自由なデザインが可能です。また、フェンスタイプの緑化も可能です。施工直後から、“被覆率の高い壁面緑化を”との要望に答え完成品の納入が可能になりました。

施工について 施工の詳細はホームページにてご案内しています。



サイズ:56×60×5cm (エクセルソイル緑化基盤材を2枚組み合わせたもの)
 乾燥時重量:約6kg 湿潤時重量:約13kg (1ユニットあたり植物なしの場合、Cチャンネル42除く)

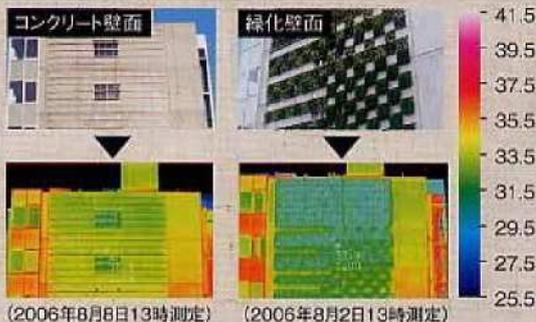
壁面温度の抑制に高い効果があります。

壁面の温度比較

コンクリート壁面とカベルデ™を施工した壁面をサーモグラフで測定、比較しました。

壁物の表面温度を下げる効果としては、実験環境下で最大11度の表面温度差が確認されています。

測定:2006年8月13日
 大阪大学大学院工学研究科 甲谷寿史講師
 大阪大学工学部FRC研究棟
 (2006年8月現在/増築工事のため2007年5月に撤去)



大阪大学試験データに基づく空調負荷軽減試算

(調査のコンクリート・新築材2.5階の場合)

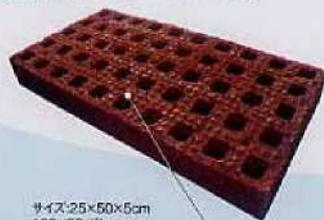
夏季(7月~9月)
 80wh / m² / day × 90day × 100m² = 720kW
 春・秋(4月~6月・10月)
 40wh / m² / day × 120day × 100m² = 480kW
合計 1,200kW

空調機成績係数 = 2 として
 [0.561 (二酸化炭素削減係数×代替値) kg・CO₂ / kW × 1,200kW] / 2 (≒ COP) / 年 = 336.6kg (年間CO₂削減量)

※代替値=環境省発表(平成20年度)
 ※COP=空調設備の稼働率を示す成績係数。
 [(冷房能力 [kW]) / 冷房時消費電力 [kW]) + 暖房能力 [kW] / 暖房時消費電力 [kW]) / 2]

以上は100m²での換算です。

モザイクカルチャー式



植物を密植することによって様々な表現を可能にしました。

モザイクカルチャーとは絵画や彫刻などの芸術と草本植物の葉や花の魅力を生かす造園や園芸の環境創造技術が融合した全く新しい文化創造のジャンルです。いくつもの花や緑を組み合わせ、その色合いや特性を生かしながらモザイク状・幾何学状に配置し、形を作りあげます。

